

ふなばし市民大学校の委託の検討について

令和6年4月1日に予定されている「公益財団法人船橋市公園協会」と「公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社」の合併に併せて、合併後の法人にふなばし市民大学校を委託することを検討しています。

ふなばし市民大学校を合併後の法人に委託することにより、市と法人による一体的な事業展開や、より良い学習環境の提供などのメリットを見込んでいます。

1 委託の内容

ふなばし市民大学校で行っている日常の管理運営業務（庶務など）、カリキュラム編成、学生募集、授業運営、講師との連絡調整など、市の職員が事務局で行っている業務を委託します。

現在の運営方法、学部編成、カリキュラムは大きく変えることなく継続します。

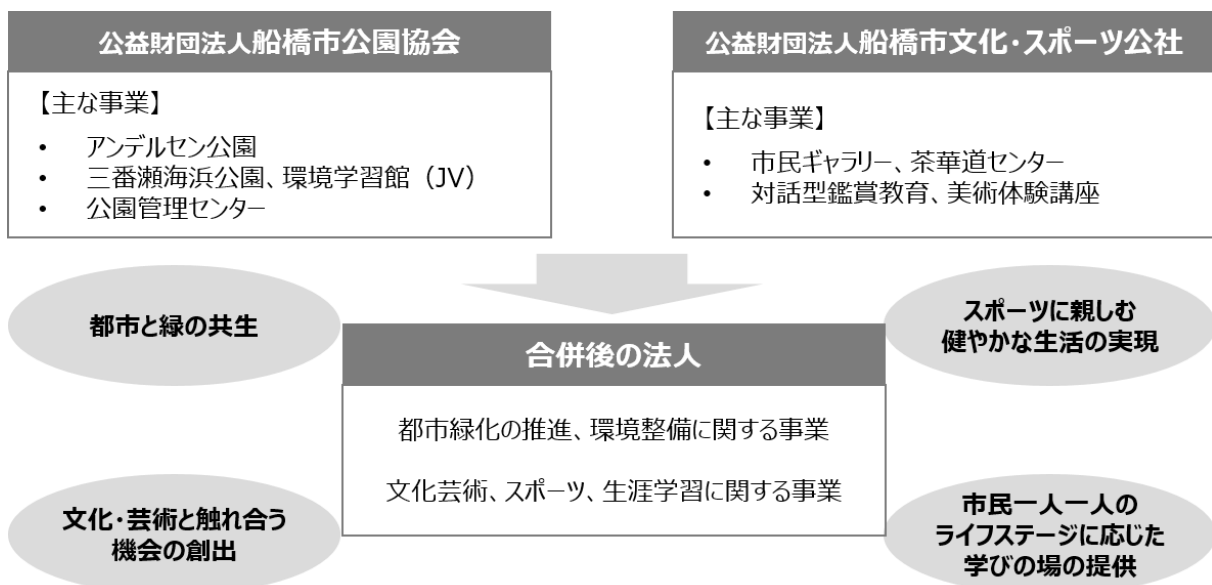
（委託後も市が行う業務）

カリキュラムの最終決定、ふなばし市民大学校運営協議会の運営、施設修繕など、事業主体である市が関与すべき業務については、社会教育課で行います。

2 委託による効果

(1) 市と法人による一体的な事業展開

- ・ 法人が取り組む分野（都市緑化、環境整備、文化芸術、スポーツ、生涯学習）との連携強化
- ・ 市の施策と連携した学習環境の提供、市民と連携した運営



(2) より良い学習環境の提供

- ・ 効果的・効率的な事業運営
- ・ 知識、経験を活かしたカリキュラムの編成、講座の企画、日々の授業運営
- ・ 専門的な知識・経験を有する職員（教育経験者等）の継続的な配置

令和6年度の学生募集について

1 一次募集

日程：令和5年12月1日（金）～令和6年1月22日（月）

※当日消印有効

○広報ふなばし12月1日号に学生募集の記事を掲載

○12月1日より、出張所や公民館等の各施設にて、入学案内・願書及び市民大学校の案内パンフレットを配布

2 学部学科説明会

日時：令和5年12月9日（土）午前10時～11時30分

会場：視聴覚ホール（総合教育センター5階）

定員：先着50名

○広報ふなばし12月1日号で募集記事を掲載し、電話で申込み

3 公開抽選会 ※定員を超えた学科があった場合に実施

日時：令和6年2月1日（木）午後1時30分～

4 一次募集の出願者へ結果を通知

日程：令和6年2月中旬

5 二次募集 ※定員に満たない学科があった場合に実施

日程：令和6年2月15日（木）～令和6年3月6日（水）（予定）

※必着

○広報ふなばし2月15日号に二次募集の記事を掲載

6 二次募集の公開抽選会 ※定員を超えた学科があった場合に実施

日時：令和6年3月中旬（予定）

7 二次募集の出願者へ結果を通知

日程：令和6年3月下旬（予定）

ふなばし市民大学校運営要綱の一部改正について

○改正する要綱

ふなばし市民大学校運営要綱

○改正年月日

令和5年10月19日とする

○改正点

第1号様式

○要綱改正の主な概要

- ・入学願書（1. 出願者の氏名・住所等）…性別欄を削除
- ・入学願書（2. 希望する学科）…園芸学科の8月の授業時間変更に伴う追記

ふなばし市民大学校運営要綱

新旧対照表

改正後								改正前									
ふなばし市民大学校運営要綱								ふなばし市民大学校運営要綱									
(略)								(略)									
第1号様式 年度 ふなばし市民大学校 「入学願書」								第1号様式 年度 ふなばし市民大学校 「入学願書」									
年 月 日								年 月 日									
ふなばし市民大学校学長								ふなばし市民大学校学長									
船橋市長 あて								船橋市長 あて									
私は、ふなばし市民大学校に入学したいので、下記のとおり応募します。								私は、ふなばし市民大学校に入学したいので、下記のとおり応募します。									
1. 出願者の氏名・住所等								1. 出願者の氏名・住所等									
ふりがな				生年月日		年齢		ふりがな				生年月日		性別	年齢		
氏名				年 月 日		歳		氏名				年 月 日		男・女	歳		
住所	〒	船橋市		電話(自宅)	(- -)			住所	〒	船橋市		電話(自宅)	(- -)				
				携帯電話	(- -)							携帯電話	(- -)				
2. 希望する学科 (下記記入欄に1つだけ○をつけてください。)								2. 希望する学科 (下記記入欄に1つだけ○をつけてください。)									
学部	学	科	第1希望	第2希望	定員	曜日	時間	備考	学部	学	科	第1希望	第2希望	定員	曜日	時間	備考

ま ち づ く り	ボランティア養成			30	水	10:00～12:00
	スポーツコミュニ ケーション			30	月	19:00～21:00
	生涯学習コーデ イネーター養成			30	金	10:00～12:00
	ふなばしマイスタ ー			30	火	10:00～12:00
い き い き	くらしの教養1			36	木	10:00～12:00
	くらしの教養2			36	木	14:00～16:00
	こころとからだの 健康1			36	月	10:00～12:00
	こころとからだの 健康2			36	月	14:00～16:00
	パソコン1	第2希望を 受け付け ます		25	月	10:00～12:00
	パソコン2		25	月	13:00～15:00	
	パソコン3		25	火	10:00～12:00	
	パソコン4		25	火	13:00～15:00	
	園芸1(野菜)			25	木	10:00～12:00 ※8月は9:00～11:00
園芸2(花)			25	木	14:00～16:00 ※8月は13:00～15:00	

3.希望する学科の落選状況調査

学科名		年度	年度	年度
-----	--	----	----	----

入学願書等に記入された個人情報、入学関係事務以外の目的では使用しません。

(略)

ま ち づ く り	ボランティア養成			30	水	10:00～12:00
	スポーツコミュニ ケーション			30	月	19:00～21:00
	生涯学習コーデ イネーター養成			30	金	10:00～12:00
	ふなばしマイスタ ー			30	火	10:00～12:00
い き い き	くらしの教養1			36	木	10:00～12:00
	くらしの教養2			36	木	14:00～16:00
	こころとからだの 健康1			36	月	10:00～12:00
	こころとからだの 健康2			36	月	14:00～16:00
	パソコン1	第2希望を 受け付け ます		25	月	10:00～12:00
	パソコン2		25	月	13:00～15:00	
	パソコン3		25	火	10:00～12:00	
	パソコン4		25	火	13:00～15:00	
	園芸1(野菜)			25	木	10:00～12:00
園芸2(花)			25	木	14:00～16:00	

3.希望する学科の落選状況調査

学科名		年度	年度	年度
-----	--	----	----	----

入学願書等に記入された個人情報、入学関係事務以外の目的では使用しません。

(略)

ふなばし市民大学校運営要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、社会教育法の趣旨に基づいて実施するふなばし市民大学校の運営及び管理に関し、必要な事項を定める。

(ふなばし市民大学校の設置目的)

第2条 ふなばし市民大学校の設置目的を、次のとおり定める。

生涯にわたって学び続け、その成果を個人の生活や地域での活動等に活かすことができるようにするための学習環境を提供する。

(ふなばし市民大学校の基本方針)

第3条 ふなばし市民大学校の基本方針を、次のとおり定める。

(1) 学ぶ場「豊かな人生をおくるため自分らしく学び続ける場」

個人の問題意識（職業的・社会的課題への対応）や関心（暮らし、趣味・教養、生きがいづくりなど）をきっかけとして行われる、学びの過程を通じて個人の知的欲求を満たし、生活の改善や、人間としての成長、自己実現を目指す。

(2) 活かす場「地域活動の担い手、支え手づくりの場」

市民大学校で学ぶことにより、地域に対する愛着や誇り、帰属意識を育む。また、自らも当事者として持続的に活動する意欲を醸成する。

(3) つながる場「知識を共有した縁でつながる学びと活動循環の場」

市民大学校での学びを通じて、学生同士をつなぐ。また、学びを学びで終わらせず、成果を様々な領域で積極的に活かすことにより、誰かの役に立っているという喜びをもたらし、より積極的に参画する熱意や、更なる課題解決のために新たな学びを求めるといった、持続的な学びと活動の循環につなぐ。

(組織)

第4条 ふなばし市民大学校（以下「大学校」という。）に、学長及び副学長を置く。

2 学長は市長を、副学長は教育長をもって充てる。

3 学長は、校務を掌理し、大学校を代表する。

4 副学長は、学長を補佐し、学長に事故あるときは、その職務を代理する。

(学部、学科、定員等)

第5条 大学校の学部、学科、定員等は、次のとおりとする。

学部	学科	区分	定員
まちづくり	ボランティア養成	—	30人
	スポーツコミュニケーション	—	30人
	生涯学習コーディネーター養成	—	30人
	ふなばしマイスター	—	30人
いきいき	くらしの教養	1	36人
		2	36人
	こころとからだの健康	1	36人
		2	36人
	パソコン	1	25人
		2	25人

		3	25人
		4	25人
	園芸	1	25人
		2	25人

(授業料)

第6条 大学校の授業料は、まちづくり学部は無料とし、いきいき学部は年額10,000円とする。授業料は第12条の規定による入学の許可を得た後速やかに納入しなければならない。また、入学の許可を得て大学校に入学した者（以下「学生」という。）は、資料代その他の実費を負担しなければならない。

(修業年限)

第7条 大学校の修業年限は、1年とし、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(授業及び授業時間)

第8条 第5条に規定する学科ごとの授業は、原則として週1回とし、1回の授業時間は、2時間とする。ただし、学長は、必要があると認めるときは、授業回数及び授業時間を増減することができる。

(入学資格)

第9条 大学校に入学することのできる者は、市内に居住する18歳以上の者とする。

(入学の制限)

第10条 学長は、次の各号に掲げる者の入学を制限することができる。

(1) 次の表に該当する者

学部	学科	制限を受ける者
まちづくり	ボランティア養成	入学を希望する前年度に、ボランティア養成学科を修了見込の者
	スポーツコミュニケーション	入学を希望する前年度に、スポーツコミュニケーション学科を修了見込の者
	生涯学習コーディネーター養成	入学を希望する前年度に、生涯学習コーディネーター養成学科を修了見込の者
	ふなばしマイスター	入学を希望する前年度に、ふなばしマイスター学科を修了見込の者
いきいき	全学科	入学を希望する前年度に、まちづくり学部及びいきいき学部の各学科を修了見込の者

(2) 自力で通学することが困難な者。ただし、介護者等を自ら用意し、その者の補助を受けて通学できる者は除く。

(3) その他、学長が入学を不相当と認める者

(入学の申込)

第11条 大学校に入学しようとする者（以下「申込者」という。）は、学長が指定する日までに、「ふなばし市民大学校入学願書」（第1号様式）により、学長に申し込まなければならない。

2 出願者数が15人に満たない学科（区分に分けている学科については、その区分）については、その学科又は区分を当該年度に限り休講とする。

(入学の許可)

第12条 学長は、前条の規定による申込みを受理したときは、その内容を審査し、適当と認めるときは入学を許可し、その旨を「ふなばし市民大学校入学決定通知書」(第2号様式)により、申込者に通知する。この場合において、入学を適当と認める者が第5条に規定する定員を超えるときは抽選により入学を許可する者を決定する。ただし、学長が必要があると認める場合は、定員を超えて入学を許可することができる。

(入学許可の取消)

第13条 学長は、入学を許可した者でも、第10条の規定に該当し、または、授業の運営に支障をきたすと判断した場合には、入学の許可を取り消すことができる。

(欠席届)

第14条 学生は、病気その他やむを得ない理由により授業を欠席しようとするときは、その旨を書面または口頭で事務局に届け出なければならない。

(休学及び復学届)

第15条 学生は、病気その他やむを得ない理由により、引き続き1ヶ月以上授業に出席できないときは、「休学届」(第3号様式)を学長に提出しなければならない。

2 休学中の学生が、復学しようとするときは、「復学届」(第4号様式)を学長に提出しなければならない。

(退学届)

第16条 学生は、自己の都合により退学しようとするときは、「退学届」(第5号様式)を学長に提出しなければならない。

(修了証書)

第17条 学長は、大学校の学科を修了したと認めた者に対し、修了証書を授与する。

(事務局)

第18条 大学校の事務局を、船橋市教育委員会生涯学習部社会教育課に置く。

2 事務局長は、社会教育課長をもって充てる。

(公開講座)

第19条 学長は、必要があると認めるときは、市民参加が可能な公開講座を開くことができる。

(運営協議会)

第20条 大学校の適切な運営を図るため、ふなばし市民大学校運営協議会(以下「協議会」という。)を置くことができる。

2 協議会に関し、必要な事項は、別に定める。

(雑則)

第21条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、学長が定める。

附 則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成28年11月10日から施行する。

附 則

この要綱は、平成29年11月10日から施行する。

附 則

令和2年度学生募集に限り入学の制限を受ける者を、ボランティア養成学科はボランティア入門学科を、生涯学習コーディネーター養成学科は生涯学習サポート学科を前年度に修了見込みの者とする。

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和3年11月10日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年7月11日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年11月14日から施行する。

附 則

この要綱は、令和5年10月19日から施行する。

第1号様式

年度 ふなばし市民大学校 「入学願書」

年 月 日

ふなばし市民大学校学長
船橋市長 へ

私は、ふなばし市民大学校に入学したいので、下記のとおり応募します。

1. 出願者の氏名・住所等

ふりがな		生年月日		年齢
氏名		年 月 日		歳
住所	〒 船橋市	電話(自宅)	(- -)	
		携帯電話	(- -)	

2. 希望する学科（下記記入欄に1つだけ○をつけてください。）

学部	学 科	第1希望	第2希望	定員	曜日	時 間	注 意 事 項
ま ち づ く り	ボランティア養成			30	水	10:00~12:00	
	スポーツコミュニケーション			30	月	19:00~21:00	
	生涯学習コーディネーター養成			30	金	10:00~12:00	
	ふなばしマイスター			30	火	10:00~12:00	
い	くらしの教養1			36	木	10:00~12:00	
	くらしの教養2			36	木	14:00~16:00	
	こころとからだの健康1			36	月	10:00~12:00	
	こころとからだの健康2			36	月	14:00~16:00	
き い き	パソコン1			25	月	10:00~12:00	
	パソコン2			25	月	13:00~15:00	
	パソコン3			25	火	10:00~12:00	
	パソコン4			25	火	13:00~15:00	
	園芸1(野菜)			25	木	10:00~12:00 ※8月は9:00~11:00	
	園芸2(花)			25	木	14:00~16:00 ※8月は13:00~15:00	

3. 希望する学科の落選状況調査

学科名	年度	年度	年度
-----	----	----	----

入学願書等に記入された個人情報は、入学関係事務以外の目的では使用しません。

第2号様式

年 月 日

ふなばし市民大学校入学決定通知書

様

ふなばし市民大学校学長

ふなばし市民大学校への入学について、下記のとおり決定したので通知します。

記

入学を許可する。

年度	学部	学科	学籍番号

第3号様式

休学届

年 月 日

ふなばし市民大学校学長 へ

学部

学科

学籍番号

氏名

ふなばし市民大学校を休学したいので、下記のとおり届け出します。

記

1. 休学期間 年 月 日 から 年 月 日

2. 理 由

第4号様式

復学届

年 月 日

ふなばし市民大学校学長 へ

学部

学科

学籍番号

氏名

ふなばし市民大学校に復学したいので、下記のとおり届け出します。

記

1. 復学年月日 年 月 日

2. 理 由

第5号様式

退 学 届

年 月 日

ふなばし市民大学校学長 あて

学部

学科

学籍番号

氏名

ふなばし市民大学校を退学したいので、下記のとおり届け出します。

記

1. 退学年月日 年 月 日

2. 理 由

特別講座パラレルキャリアコースの実施報告について

1 コースの目的

キャリアの幅を広げていきたい方を対象に、今の仕事を続けながら副業を実践することでキャリアの選択肢を広げる方法を学ぶ。

※パラレルキャリア…本業以外の仕事や社会活動に積極的に参加する生き方

2 日程・内容・講師：

日程	内容	講師
9/6	受講ガイダンス パラレルキャリアを始めよう	立川智也氏（コースコーディネーター・ファシリテーター） 石山恒貴氏（法政大学大学院教授）
9/13	世の中の副業トレンドと 取り組む企業の実態	新島泰久也氏（サイボウズ株式会社チームワーク総研コンサルタント）
9/20	パラレルキャリアで人生を切り拓く～多様な働き方について考える～	大村信夫氏（一般社団法人パラレルキャリアマネジメント協会理事・事務局長、片付けパパ代表）
9/27	私はこうして副業を始めました	後藤良平氏（焼芋屋さんちゃん代表）
10/4	講座を通して感じたことや考え、アイデアを話し合おう	立川智也氏（コースコーディネーター・ファシリテーター）

※いずれも水曜日

3 時間：午後7時30分～9時 ※9/6のみ午後7時～

4 対象：どなたでも（船橋市外にお住まいの方も申込可）

5 受講料：5,000円

6 定員：35名

7 申込者：21名（申し込み後、1名キャンセルあり）

8 参加者：20名

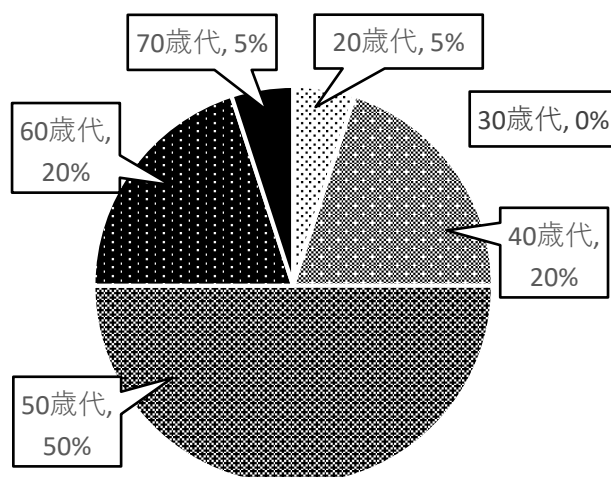
【年代分布】

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	合計
人数	1	0	4	10	4	1	20

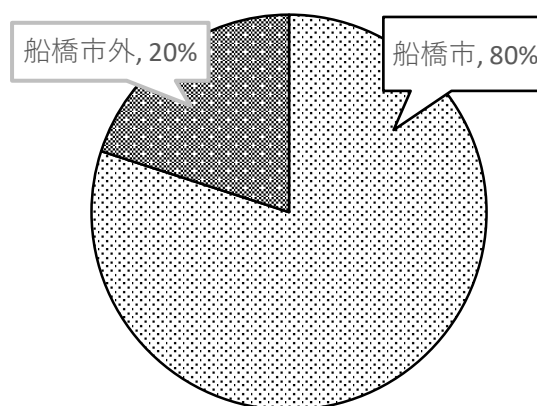
【居住地】

	船橋市	船橋市外
人数	16	4

【年代分布】



【居住地】



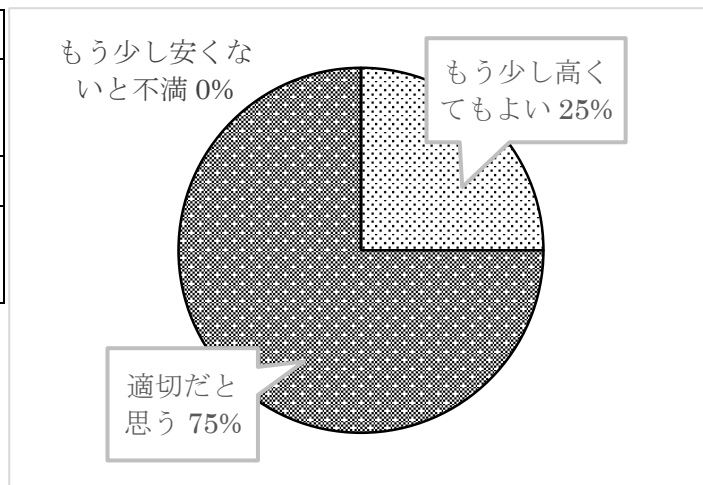
9 各回の出席状況

第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
16名	16名	13名	16名	14名

10 参加者へのアンケート結果（最終回に実施：回答数12）

問1 今回の講座の内容を踏まえて、授業料【全5回・5,000円】について伺います。

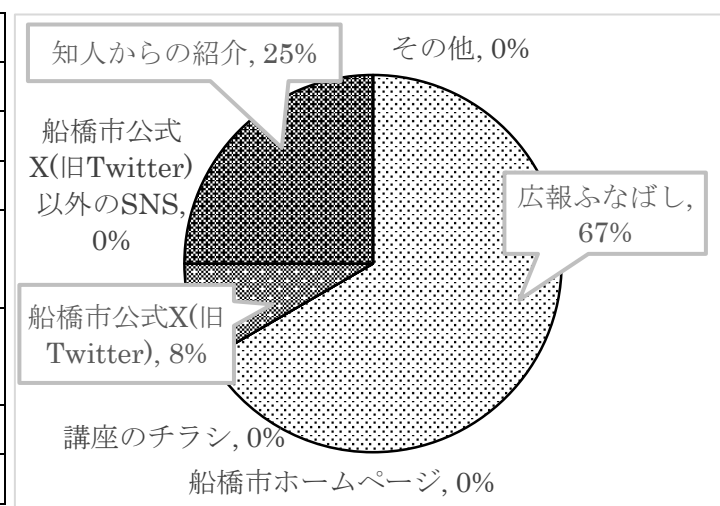
回答	人数
もう少し高くてもよい	3
適切だと思う	9
もう少し安くないと不満	0



問2 あなたがこの講座の開催を知ったきっかけはどの媒体ですか。

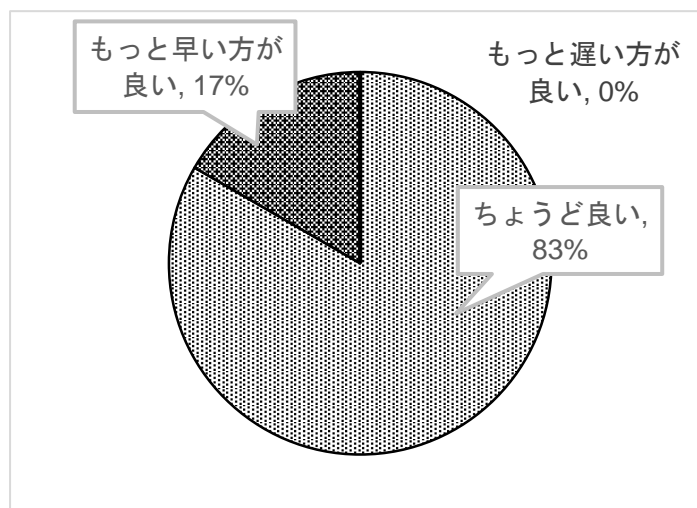
※最初に見た媒体をご回答ください。

回答	人数
広報ふなばし	8
船橋市ホームページ	0
講座のチラシ	0
船橋市公式 X(旧 Twitter)	1
船橋市公式 X(旧 Twitter)以外の SNS	0
知人からの紹介	3
その他	0



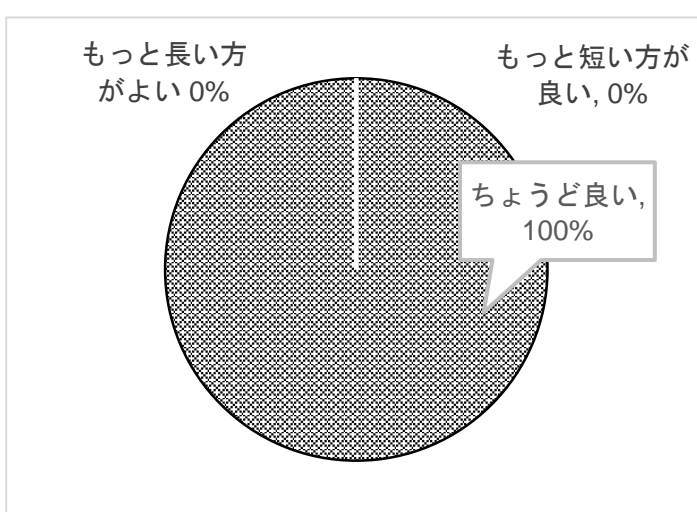
問3 講座の開始時間についてお伺いします。

回答	人数
ちょうど良い	10
もっと早い方が 良い	2
もっと遅い方 が良い	0



問4 講義の時間についてお伺いします。

回答	人数
ちょうど良い	12
もっと長い方 が良い	0
もっと短い方 が良い	0



学部紹介 ※募集については毎年12月1日号(予定)の広報ふなばしで案内します。

学部・学科 2学部・8学科(全学科 18歳以上)

※各学科とも授業は週1回、年間35回程度行います。いまいき学部は年に3回の共通講座があります。

まちづくり学部 / 授業料:無料

学科名	主な活動場所	定員	曜日	時間
ボランティア養成	市民大学校校舎	30	水	10:00~12:00
スポーツコミュニケーション	中央公民館ほか	30	月	19:00~21:00
生涯学習コーディネーター養成	市民大学校校舎ほか	30	金	10:00~12:00
ふなばしマイスター	市民大学校校舎ほか	30	火	10:00~12:00

いまいき学部 / 授業料:年額1万円 クラス会費別途徴収あり

学科名	主な活動場所	定員	曜日	時間
くらしの教養1	市民大学校校舎ほか	36	木	10:00~12:00
くらしの教養2		36	木	14:00~16:00
こころとからだの健康1	市民大学校校舎ほか	36	月	10:00~12:00
こころとからだの健康2		36	月	14:00~16:00
パソコン1	市民大学校校舎	25	月	10:00~12:00
パソコン2		25	月	13:00~15:00
パソコン3		25	火	10:00~12:00
パソコン4		25	火	13:00~15:00
園芸1(野菜)	御滝花園、北部公民館 アンデルセン公園ほか	25	木	10:00~12:00 8月 9:00~11:00
園芸2(花)		25	木	14:00~16:00 8月 13:00~15:00

※各学科授業+共通講座+クラス会活動

※学科名の最後尾の数字は授業の管理番号です。数字を除く学科名が同じ場合は

園芸学科を除き、学習内容は同じです。

※パソコン学科:テキスト代を別途徴収します。

※こころとからだの健康学科・園芸学科:教材費を別途徴収します。

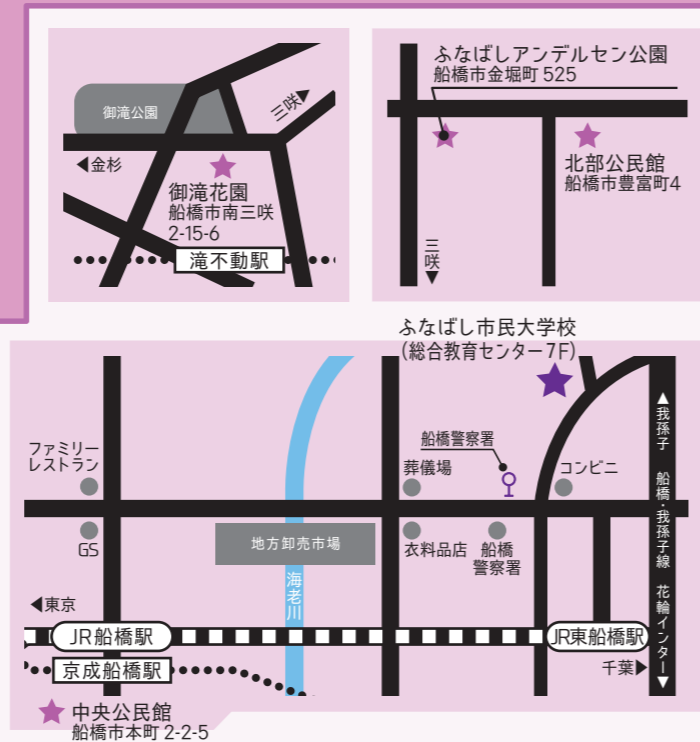
※くらしの教養学科・こころとからだの健康学科:施設利用料等を別途徴収します。

※園芸1(野菜)は授業以外に週2回圃場管理を分担して行います。

ふなばし 案内図

〒273-0863船橋市東町834(総合教育センター7階)
TEL・047-460-6311 FAX・047-460-6312
E-mail・shimindai@city.funabashi.lg.jp

アクセス:
JR東船橋駅下車徒歩約23分
JR船橋駅北口3番バス乗り場から「飯山満駅」「北習志野駅」
「古和釜十字路」行きに乗車、「船橋警察署」下車徒歩約15分



ふなばし 市民大学校

FUNABASHI SHIMIN DAIGAKKOU

沿革

昭和58年 老人大学開校

昭和61年 スポーツ健康大学開校

平成10年 ボランティア大学開校

平成12年 生涯学習コーディネーター
養成講座開講

平成16年 ふなばし市民大学校開校

平成22年 ふなばしマイスター学科開設

平成25年 学科名称変更

- ・スポーツコミュニケーション学科
- ・ボランティア入門学科
- ・生涯学習サポート学科

令和2年 カリキュラム改変

学科開設

- ・こころとからだの健康学科
- ・ライフデザイン学科

学科名称変更

- ・ボランティア養成学科
- ・生涯学習コーディネーター養成学科
- ・くらしの教養学科

令和4年 校舎移転

ふなばし 市民大学校

ふなばし市民の学びと活力と繋がり場所

FUNABASHI SHIMIN DAIGAKKOU



まちづくり学部

まちや地域に関心を持ち、自分に合ったボランティア活動につながる知識や技術の習得を目指します。

スポーツで地域の皆さんの健康を支えるボランティアを目指します。

スポーツコミュニケーション学科

船橋市は「人」も「まち」も健康でありたいという願いから「スポーツ健康都市」を宣言し(昭和58年10月10日)、スポーツをとおして笑顔あふれる健康な地域づくりを目指しています。スポーツコミュニケーション学科は、「いつでも、どこでも、誰とでも」楽しめるスポーツの普及を担うコミュニティ・リーダーの養成を目指し、スポーツなどの専門知識(資格取得を含む)やイベント企画立案を学びます。修了後は市内各地域で活躍している先輩達とともに活動する場もあります。



自分らしいボランティア活動と一緒に探しませんか。

ボランティア養成学科

ボランティアをしてみたい、自分に合った活動を探したいと考えている方にピッタリの学科です。カリキュラムは「まちを知る」「専門知識を学ぶ」「実習」の3つの構成から成り、楽しく学びながら自分に合った活動に出会えます。また、体験実習では実習団体とのマッチングを行い、自分に合ったボランティア活動を体験し、修了後の活動につながります。

目指すは、まちの「学び」の仕掛人

生涯学習コーディネーター養成学科

生涯学習コーディネーターは、地域の「人」「組織」「施設」などの学びを通じたつながりを作る「要」となる人のことです。カリキュラムは「専門知識」「コーディネーターの基礎技法」「実習」の3つの要素から成り、修了後は、「拠点は公民館!フィールドはまち!」を合言葉に、OBの皆さんと共に活動し、「学び」をとおした活気あふれるまちづくりに参画します。



ふなばしの魅力を発信できる人材になりませんか。

ふなばしマイスター学科

船橋の歴史・文化・産業などの学習や研究をとおして「ふなばしの魅力」を再発見し、その魅力を紹介(案内)できる人を目指します。船橋の魅力をもっと知りたい!人に伝えたい!という方にお勧めの学科です。講義や現地学習をとおして船橋の知識を深めることを中心に、地域案内(街歩き)の体験実習を行うほか、1年通して各自で地域研究を行い、報告書の作成、発表も行います。修了生は、各自の研究を深めながら、ガイドや講師として活躍しています。



いきいき学部

授業やクラスでの活動をとおして、知識を共有した仲間との関係づくりをおこないます。

自分らしく健康な生活はこころとからだのバランスから!!

こころとからだの健康学科

自分らしく健康で、豊かな生活を送るためのきっかけづくりとするため、学びをとおしてこころとからだの健康を保つことを目的とします。カリキュラムは、こころとからだの仕組みの講義から、俳句や陶芸などの創作活動、各種軽スポーツや音楽・脳活などの運動・音楽体験など。新たな趣味を見つけることができるかもしれません。



楽しく学び、心豊かに生きるきっかけを見つけませんか!

くらしの教養学科

楽しく学び、心豊かにくらしを送るきっかけづくりとし、身体的にも経済的にも自立するための学びの機会です。カリキュラムは、地元船橋を知る、一般教養、人間関係の変化、健康長寿、金融経済など幅広く楽しく学ぶことができます。



パソコンを初めて触る方には最適な授業です。

パソコン学科

パソコンの基本操作、ワード(文書作成)、エクセル(表計算)、写真の編集など初心者を対象として、くらしの中で使えるパソコンの利活用について学びます。



園芸学科

実用的な園芸の基礎や病害虫の知識を、園芸学科1は野菜づくり、園芸学科2では草花の育て方の実習をとおして学びます。



※園芸1は授業以外に週2回圃場管理を分担して行います。
※8月は授業時間が異なります。

(園芸1 9:00~11:00 園芸2 13:00~15:00)

ふなばし市民大学 学長あいさつ 船橋市長 松戸 徹



ふなばし市民大学は昭和58年に開校した千葉県初の市立の老人大学と、その後が始まったスポーツ健康大学、ボランティア大学、生涯学習コーディネーター養成講座を統合して平成16年に開校しました。現在は、まちづくり学部、いきいき学部の2つの学部それぞれ4つの学科を設けています。これまでに7,700人以上の修了生を送り出し、多くの方が知識や技術を身につけるだけに留まらず、学びを通じて新たな友人関係やネットワークを築き、修了後も地域や社会の力となって活躍されています。第3次船橋市総合計画の中では、市民が生涯にわたって、ライフステージに応じた生

き方や学び方、働き方を選択することができる環境づくりを推進しており、ふなばし市民大学では、市民の皆様の学ぶ意欲を応援するため、幅広い年齢層に向けたカリキュラムを用意しています。現在は人生100年時代の到来や情報通信技術の発達などにより、様々なことに取り組みチャンスが多い時代ともいえます。ふなばし市民大学のそれぞれの学科で、学習に、健康づくりに、ボランティア活動に、多くの知識や技術を学び得ていただき、これからの活動に役立てていただきたいと思います。

ふなばし生涯学習チャンネル

動画サイトYouTubeの「ふなばし生涯学習チャンネル」ではふなばし市民大学の授業を動画で紹介しています。動画はコチラから→



令和5年度 ふなばし市民大学校 特別講座 地域の課題をビジネスにつなげる

ふなばしソーシャルビジネスコース

ソーシャルビジネスとは・・・
環境・地域活性化・少子高齢化・福祉・生涯教育など、社会的課題への取り組みを継続的な事業活動として進めていくこと。地域の自立的発展、雇用創出につながる活動として有望視されている。

コースの概要

この講座は地域を盛り上げたいと考えている方を対象に、地域の課題や強みを整理し、ご自身の考えるビジネスの実現に向けた一歩を踏み出すきっかけを提供します。

申込対象者

どなたでも(船橋市外にお住まいの方も申込できます)

コースの特徴

- (1) ソーシャルビジネスの実践者による講義
- (2) 講師とのディスカッションと、受講生同士のグループワークで学び合える学習環境
- (3) コースコーディネーターによる学習支援

申込方法

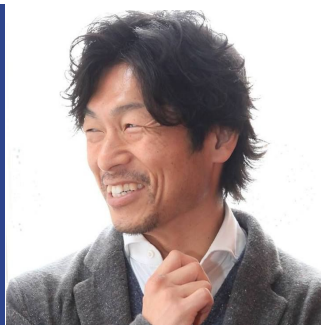
お電話で、ふなばし市民大学校 ☎ 047 - 460 - 6311 (月～土 午前9時～午後5時 ※祝日は除く)へお申込みいただくか、下コードのリンク先に必要事項をご入力ください。



コースの目標

- ・「ソーシャルビジネス」について学び、実践に役立てる
- ・地域の課題や強みを知り、ビジネスの実現に役立てる
- ・受講後も続くソーシャルビジネス実践のための人的ネットワークを得る

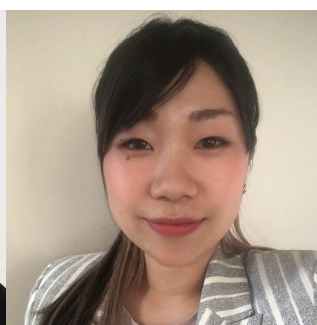
講師陣のみなさま



山崎 健太郎



中川 寛子



野老 愛



立川 智也

講義スケジュール

回数	日付	内容	担当	所属
1	1/16(火)	受講ガイダンス・グループワーク(地域課題・問題意識の共有)	立川 智也	コースコーディネーター・ファシリテーター よすが(株)代表取締役
2	1/23(火)	船橋市が力を入れている取り組み(地域の課題を探すヒントに)	立川 智也	コースコーディネーター・ファシリテーター
			松戸 徹 (ゲスト参加)	船橋市長
3	1/30(火)	地域への貢献をビジネスに繋げる	山崎 健太郎	株式会社myふなばし 代表取締役
4	2/6(火)	地域を理解し人を巻き込む(地域活性化の事例を学ぶ)	中川 寛子	(株)東京情報堂代表取締役
5	2/13(火)	ビジネスで地域の課題を解決する(熱意が人を動かす)	野老 愛	(株)SUNNY 代表取締役 同友会青年部SIC委員長
6	2/20(火)	ソーシャルビジネスのアイデアを話し合おう	立川 智也	コースコーディネーター・ファシリテーター よすが(株)代表取締役

募集要項

受講期間

令和6年1月16日～2月20日

毎週火曜 19:30～21:00(全6回)

※1/16(火)は19:00-19:30で受講ガイダンスを実施します。

受講場所

船橋市 中央公民館 第8集会室(千葉県船橋市本町2-2-5)

※JR船橋駅・東武船橋駅から徒歩約7分

または京成本線京成船橋駅から徒歩約5分

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

募集人数

35名

申込期間

令和5年11月15日(水)～12月15日(金)

受講料

全6回 5,000円

※希望する回のみを申込むことはできません。

※送付した納付書にてお振込ください。

受講通知

申込み頂いた後、受講通知を郵送いたします。

※応募者多数の場合は抽選となります。

申込み・お問い合わせ

ふなばし市民大学校047 - 460 - 6311

※本プログラムは予定中のもので、一部変更になる場合がございます (令和5年11月15日現在)